

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------|-------------------|------------------|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00225 | 調達件名 | ラオス国電力政策アドバイザー業務 | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月9日 | ～ | 2022年9月8日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ラオス政府は、隣国との電力融通拡大のための国内系統と隣国電力系統とを連系させる体制の確立とそれを利用した電力輸出拡大を目指している。JICAはエネルギー・鉱業省(MEM)に対し、「ラオス国電力系統マスタープラン策定プロジェクト」(MP)により、連系による電力融通の拡大を実現するためのロードマップの作成、電力系統整備計画の作成、グリッドコードレビュー等電力系統運用の課題整理及び強化方針策定支援を行った。 現在MEMは、MPに基づき国家電力開発計画(NPDP)を策定中である。ラオス国内及び周辺国の需給見通し並びに各国電気事業者やIPP等様々な関係機関の動向を踏まえつつ、迅速且つ柔軟に計画を見直すことが求められるが、NPDP担当部門の電力政策計画局(DEPP)では系統計画に係る専門的知見が不足しているため適時適切な更新が出来ない状況にある。 また、ラオス国では、中、米、世銀、ADB等が電力計画策定支援や投資事業等を活発に進めている。特に、中国系統との連系やラオス電力公社(EDL)の送電事業のうち230kV以上の高圧送電線を運営する送電会社(以下「EDL-T」という)を設立することが検討されており、同提案内容が実現した場合、ラオス及びメコン地域の電力セクター全体に大きな影響を与えることが考えられる。MPで提案した、ラオス国内電力ポテンシャルを最大化させる観点からの系統整備及び系統運用改善の価値を発現させるためには、セクター動向を正確に認識した上で、他ドナー等の提言に対する専門的見地から対案を提言すること、更にMP提言内容を適時適切に更新して行くことが不可欠となっている。</p> <p>【業務の目的】 MEMの政策分析・計画・制度に関する組織的・技術的能力を向上させることにより、電力政策・計画の包括的改善に貢献する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1. 業務主任者/電力政策/系統計画(評価対象) 2. 電力財務分析(評価対象) 3. 広域連系</p> <p>【人月合計】 24MM(現地20MM、国内4MM)</p> <p>【その他】 ・業務種別は「技術協力個別案件(専門家)」となります。 ・本事業は、対象となる専門分野が多岐に亘るため、業務実施契約により複数名から成る専門家チームを構成する。 ・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------|-------------------------|---|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00135 | 調達件名 | ブータン国デジタルものづくり工房(ファブラボ)による技術教育・普及促進プロジェクト | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | ガバナンス・平和構築部ガバナンス・平和構築部付 | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月9日 | ～ | 2023年7月31日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【案件概要】 本事業は、ブータン国において、ファブラボの設置とそれを活用した大学内外の連携促進により、技術力を社会や産業のニーズに結び付ける新しい教育モデルを開発し、もって科学技術カレッジを取り巻く地域社会の課題解決や産業の活性化を目指す。</p> <p>【主な活動内容】 2020年内を目途に、条件が整い次第、長期派遣専門家がチーフアドバイザーとして現地で活動予定。業務従事者は、同専門家と協力して下記の活動を行うことを想定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファブラボインストラクターの教育支援 ・ファブラボ運用・管理・事業計画策定支援 ・ファブラボ機材調達、設置支援 ・ファブラボを活用した教育プログラムの開発支援 ・ファブラボを活用した大学内外/地域市民との連携促進 <p>【C/P機関】 ブータン王立大学科学技術カレッジ(CST)</p> <p>【RD署名日】 2019年12月5日</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①業務主任者/ファブラボ運営/トレーニング(評価対象) ②ファブラボデザイン/設備 ③教育プログラム開発/オープンイノベーション(評価対象) <p>【人月合計】約21.5MM(現地19MM、国内2.5MM)</p> <p>*本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|--|-----------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00216 | 調達件名 | ミクロネシア国水産海事学校能力向上プロジェクト詳細計画策定調査(訓練計画)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2020年10月30日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】大洋州地域島嶼国のミクロネシア連邦は、ミクロネシア連邦水産海事専門学校(FSM-FMI)において、同国の経済活動及び安全保障上の重要な人的リソースである海事人材育成に取り組んでいる。FSM-FMIは、JICA技術協力「漁業訓練計画」(2000~2005年度)を通じてFSM-FMIのカリキュラム整備、教員育成等を行い、現在、2年制コースで年間50名前後の学生を受け入れている。他方、同コースは、STCW条約に準拠した海技資格6級及び5級相当の海技基礎知識・技能習得に留まり、より高度な海事人材を育成するための教育カリキュラムの整備や教員の能力開発が課題となっている。これら事情を受け、今般、ミクロネシア政府はFSM-FMIの海事教育・訓練能力強化にかかる技術協力プロジェクトの実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査及び全体の取りまとめを行う。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】訓練計画 【人月合計】1.00MM(国内のみ) 【現地業務期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|--|----------|---------------|---|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00217 | 調達件名 | ミクロネシア国水産海事学校能力向上プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月9日 | ～ | 2020年10月30日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | |
| 業務内容 | <p>【背景】大洋州地域島嶼国のミクロネシア連邦は、ミクロネシア連邦水産海事専門学校(FSM-FMI)において、同国の経済活動及び安全保障上の重要な人的リソースである海事人材育成に取り組んでいる。FSM-FMIは、JICA技術協力「漁業訓練計画」(2000～2005年度)を通じてFSM-FMIのカリキュラム整備、教員育成等を行い、現在、2年制コースで年間50名前後の学生を受け入れている。他方、同コースは、STCW条約に準拠した海技資格6級及び5級相当の海技基礎知識・技能習得に留まり、より高度な海事人材を育成するための教育カリキュラムの整備や教員の能力開発が課題となっている。これら事情を受け、今般、ミクロネシア政府はFSM-FMIの海事教育・訓練能力強化にかかる技術協力プロジェクトの実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p> | | | 留意事項 | <p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】1.0MM(国内のみ) 【現地業務期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------|------------------|--|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00234 | 調達件名 | パプアニューギニア国ココポ・ラバウルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー開発計画調査型技術協力 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月7日 | ～ | 2022年8月31日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【目的】 ココポ・ラバウル地区において、インフラ開発計画を策定行うことにより、適切な予算措置並びに調和の取れたインフラ整備に寄与する。</p> <p>【活動内容】</p> <p>ア) 対象セクター(道路、空港、港湾、上水、電力)における既存インフラの現状確認 イ) 関連法規、及び社会経済情報のレビュー ウ) 「東ニューブリテン州経済開発計画」及び「東ニューブリテン州戦略開発計画」のレビュー並びに東ニューブリテン州政府によるこれらの評価レポートへのアドバイスの実施 エ) 上位計画に沿った開発ビジョン・戦略の策定 オ) 社会経済フレームの検討 カ) 土地利用計画の更新 キ) 対象セクターにおけるインフラネットワークの検討 ク) 戦略的環境アセスメントの実施 ケ) 対象セクターにおけるインフラ開発計画の策定 コ) Pre-FSの実施 サ) パイロットプロジェクトの実施</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>ア) 業務主任者/都市計画(評価対象) イ) 道路/都市交通(評価対象) ウ) 空港 エ) 港湾(評価対象) オ) 上水道 カ) 電力計画 キ) 社会経済分析 ク) 環境社会配慮</p> <p>【人月合計】約35人月</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------|---------------|-----------------------------|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00059 | 調達件名 | ガーナ国ノーザン州医療体制改善計画準備調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 人間開発部保健第一グループ | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月21日 | ～ | 2021年9月3日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ノーザン州医療体制改善計画は、ガーナ共和国から要請のあったノーザン州タマレ市に位置するタマレ中央病院の施設整備及び医療機材の整備、並びに州内下位保健医療施設(郡病院、ポリクリニック、保健センター、クリニック)の医療機材の整備に関し、無償資金協力としての妥当性の確認及び適正規模の計画を目的とし、以下の方針で調査を実施する。尚、本調査は2019年5月に第一回概略設計調査(OD1)を実施済みである。OD1後、現地治安の状況により調査を中断していた。今般、新たな受注企業により、第二回概略設計調査(OD2)より調査を再開することとする。</p> <p>【調査内容】 プロジェクトの背景、経緯の確認、プロジェクト実施体制の確認、サイト状況(自然条件、社会環境面等)調査、調達事情調査(現地調達、第三国調達、サブコントラクターなど)、設備計画調査(給電及び給排水等含む)、施工計画調査(関連法規等)、プロジェクト内容の計画策定(施設設計、機材内容、規模、数量の設定)、ソフトコンポーネントの必要性の有無と内容の整理、相手国負担事項の概要確認(免税となる税の種目、免税手続き等の確認含む)、プロジェクトの運営、維持管理計画の確認、プロジェクトの概略事業費の積算、事業費のドナー比較、プロジェクトの評価指標の設定、重大な環境社会影響項目の予測、評価及び緩和策、モニタリング計画案の作成、ジェンダー課題に関する調査、障害者配慮、安全対策の確認、協力対象事業実施に当たっての留意事項の整理、想定される事業リスクの検討、概略設計ドラフト作成、概略設計ドラフト説明、協議、プロジェクト概要の本邦企業への説明・準備調査報告書(案)の作成、準備調査報告書(案)及び機材仕様書(案)の説明・協議・準備調査報告書等の作成</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 (1) 業務主任者/建築計画(評価対象) (2) 建築設計/自然条件調査/環境社会配慮 (3) 設備計画 (4) 施工計画・積算 (5) 機材計画/保健医療(評価対象) (6) 調達計画・積算 (7) 保健医療計画</p> <p>【人月合計】13.88MM</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------|-------------------|---|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00243 | 調達件名 | 全世界開発途上国における低炭素社会実現に向けた協力方針に関する調査研究(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-調査・研究 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月21日 | ～ | 2022年3月31日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 世界的に低・脱炭素化の動きが加速する中、国際エネルギー機関は、現状の政策を続けた場合のシナリオからパリ協定で合意されたCO2排出量を2050年までに達成するためには、再エネ促進で32%、省エネ促進で37%の貢献が必要と試算している。気象条件等により変動する再エネ(変動性再エネ)の大量導入と安定的な電力供給を両立するには、調整力・予備力確保や電力系統安定化策などの電力のサプライ側での対策とデマンド側での対策と組み合わせることが必要となっている。加えて、電力以外のセクターにもまたがる取り組みによって、より効果的に再エネと省エネを進める試みが始まっている。</p> <p>開発途上国においても急速に変動性再エネの導入が進む中、上記の対策を検討する必要性が高まっている。2020年度に実施した「再生可能エネルギー大量導入時代の途上国支援のあり方にかかる調査研究」では、サプライ側対策を中心に協力戦略を整理・分析した。</p> <p>本調査では、サプライ側対策の詳細検討に加えて、デマンド側対策やセクター横断的な取り組みにも対象を拡大し、日本国内の技術や製品(モノ、サービス、素材)、ビジネスモデルのシステム輸出の可能性を分析した上で、JICAの協力戦略を策定する。加えて、変動性再エネの導入量が高い国を対象として現地調査を行い、JICA内外のリソースを活用した具体的な協力プログラムを策定する。</p> <p>【調査内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パリ協定を踏まえたエネルギー分野の動向 2. 協力戦略の検討(JICA事業のレビュー、低・脱炭素システム輸出の可能性分析、エネルギーサプライチェーン分析方法) 3. 協力プログラムの策定(現地調査対象国の現状分析、現地調査の実施) 4. 各種情報分析・取り纏め・発信(協議用の資料作成、内外勉強会の実施、関連情報の要約、広報) <p>【調査対象国】 全世界(広域)。現地調査(4か国程度を選定、各2回)を実施予定。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 業務主任者/協力戦略策定(評価対象) 2. 低・脱炭素政策・制度分析(電力システム)(評価対象) 3. 低炭素政策・制度分析(運輸) 4. 低炭素政策・制度分析(商業、産業) 5. 低炭素政策・制度分析(都市開発) 6. ビジネスモデル分析 7. エネルギーデータベース構築/分析モデル 8. 情報収集及び発信、セミナー開催や広報資料整備の支援 <p>【人月合計】約30MM</p> <p>【その他】 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------|-------------------|---|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00276 | 調達件名 | 南アジア地域バングラデシュ、ブータン、インド、ネパール(BBIN)各国の電力連結性強化に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約—基礎情報収集確認調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月16日 | ～ | 2022年3月31日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【調査対象国】 バングラデシュ、ブータン、インド、ネパール</p> <p>【背景・目的】 経済成長が著しいBBIN地域(バングラデシュ、ブータン、インド、ネパール)においては、豊富な水力資源国(ブータン、ネパール)と、化石燃料に頼るインド、バングラデシュが共存している。各国の需給の季節変動の補完性を勘案し、南アジア地域における電力融通の全体最適を図り、もって各国、地域のエネルギーセキュリティの最大化、経済開発を推進することが求められている。</p> <p>本調査では、BBIN地域における国際連系線を介した電力の輸出入に係る情報収集・分析、及びその開発における諸課題・リスクを洗い出すことを目的とする。その上で、事業化に向けた民間資金の活用、さらには本邦事業者の参入機会の増大の可能性も追及し、JICAの民間連携スキーム(海外投融資、PPP調査等)の効果的な活用について検討する。また、BBIN地域において国際連系線事業を実施するにあたってのコンセンサス構築・二国間協力の推進と地域協力体制の醸成のためのワークショップを開催する。</p> <p>【調査内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> BBIN各国の電力事情、及び既存国際連系線に係るガイドライン、規制等のレビュー調査 南アジア地域協力の現状と課題(政治課題、行政課題、技術課題)の分析 コンセンサス構築・二国間協力の推進と地域協力体制の醸成、BBIN各国の関係機関によるワークショップの開催 優先プロジェクトの提言(含むファイナンス)。プロジェクト実現に向けたロードマップ(二国間・多国間調整、FS、ファイナンス・PPP)の提言 | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 業務主任者/広域連系政策枠組み(評価対象) 経済分析/PPPストラクチャリング(評価対象) 系統計画/グリッドコード(評価対象) 経済財務分析・資金計画 <p>【人月合計】約14MM(現地10MM、国内4MM)</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本調査は企画競争(QCBS方式)により相手方を選定する予定です。 評価対象3名とも語学評価予定です。 本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--|---|-------------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00266 | 調達件名 | ネパール国日本還流人材を活用した産業人材育成事業に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | ネパール事務所 | 業務種別 | 業務実施契約-基礎情報収集確認調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月25日 ~ 2021年12月13日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】近年ネパールでは、若手労働者層を中心に多くの国民が海外で就労しており、外国送金額はGDPの約30%に上り、ネパール国の主要な外貨収入源となっている。他方、我が国は少子高齢化に起因する労働人口減少に伴って人材不足が課題となっている中、2010年度から在留ネパール人数は上昇傾向にあり、2019年12月時点で国別在留人数で第6位、約9万2千人に及ぶ。ネパール人を含めた外国籍労働者は人材不足が続く我が国の産業において既に重要な役割を果たしており、適切な人材マッチングが求められている。これらの状況下、ネパールの中期的な産業振興に貢献するために、成長のポテンシャルがある産業において、留学や技能実習、特定技能、あるいは就労等のために来日してネパールに帰国する人材のフローを明らかにし、ネパールの産業人材と日本の産業界とのより効果的なマッチング方法や来日を契機としたネパール人の若者のキャリアパスの実現、及びそのための人材育成支援を通じて、還流人材を活用したネパールの産業人材育成を検討することとなった。</p> <p>【目的】ネパール国の産業育成に貢献するために、日本での就労経験を含めた人材のフローを明らかにし、これら還流人材を活用したネパールの産業育成支援に向けたJICAの協力の方向性を検討すること。</p> <p>【業務内容】上記目的を達成するために、下記の項目に関して調査を行う。</p> <p>(1) ネパール国の産業構造の現状と課題 (2) ネパール国の主要産業政策の現状と課題 (3) ネパール国の産業人材の現状と課題 (4) ネパール国の産業人材育成政策の現状と課題 (5) ネパール国の外国労働の現状と課題 (6) 日本で在日ネパール人と関わる主要アクターの現状認識及び課題・需要 (7) ネパール国における第一次産業(主に農業)の現状と課題 (8) ネパール国における第二次産業(主に建築・土木産業)の現状と課題 (9) ネパール国における第三次産業(主にITサービス・観光・介護業・電力/エネルギー技士・自動車/航空機整備)の現状と課題 (10) 他ドナーの支援状況</p> | | | 留 意 事 項 | <p>(11) ネパール人人材育成及び日本の産業・企業・自治体とのマッチングに必要なスキームの提案 (12) 次期支援に向けた課題と今後の方向性</p> <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/産業開発・投資促進(評価対象) ・産業人材開発(農業) ・産業人材開発(工業) ・産業人材開発(サービス業)(評価対象) <p>【人月合計】25人月</p> <p>*本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載予定)</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|--|-------------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00251 | 調達件名 | アフリカ地域IFNAにおけるICSA展開促進及び研修事業促進情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2022年3月25日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】JICAは、アフリカにおいて飢餓と栄養不良を克服するための国際的な取組を加速するため、「食と栄養のアフリカ・イニシアチブ(IFNA)」を2016年のTICAD VIの際に立ち上げた。当初参加国での活動等により先行事例を積み重ねており、マルチセクター・マルチステークホルダーでの活動や、必要な栄養素を十分に摂取するための農産物生産を考えるアプローチの推進などをマダガスカルやエチオピア等で実施している。こうした取り組みをさらに推進すべく、2019年8月のTICAD7の際に開催されたIFNAのサイドイベントでは、「IFNA横浜宣言2019」を採択し、全アフリカの子ども2億人の栄養改善に向けてIFNAの取組みを全アフリカに拡大することを宣言した。</p> <p>【目的】本調査は、同宣言の実現に向けて、他国への展開として教訓にするべく、現在IFNAに参加している11か国において、ICSAを踏まえた事業実施を促進すると共に、過去にJICAの栄養関連の研修を受講した帰国研修員による栄養改善活動の促進方法について提案することを目的として実施する。</p> <p>【活動内容】調査対象国(全7か国程度)において、主に以下の活動を行う。</p> <p>1. ICSAに基づく事業実施の推進に係る提言 ・ICSAの評価及び事業概要の作成(3か国程度) ・パイロットプロジェクトの実施、先方政府等によるICSAに基づく活動の持続的な実施支援(4か国程度)</p> <p>2. 帰国研修員による栄養改善活動の促進方法にかかる提言(7か国程度)</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/事業立案(評価対象) ・農業/食料安全保障(評価対象) ・保健/公衆衛生 ・研修 <p>【人月合計】約25.3人月 <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|--|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00206 | 調達件名 | ガーナ国ポン灌漑地区における小規模農家市場志向型農業支援・民間セクター連携強化プロジェクト/天水稲作持続的開発プロジェクトフェーズ2終了時評価調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札法)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年8月31日 ~ 2021年2月26日 | 選定方法 | | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ポン灌漑地区における小規模農家市場志向型農業支援・民間セクター連携強化プロジェクトは、ポン灌漑地区(KIS)において、民間セクターとの連携、ガーナ灌漑開発公社による施設運営・維持管理能力向上、オスドク農業組合による水管理や営農管理能力の強化、同地区の稲の生産性及び収益性向上を行うことにより、KISの開発を図り、もってガーナにおける農業生産の増加に寄与するものである。 また、天水稲作持続的開発プロジェクトフェーズ2は、アシャンティ州、ノーザン州の合計35郡において、州農業局および郡農業局のコメ普及計画・普及予算の策定、普及計画のモニタリング評価に係る能力を向上させ、普及ガイドラインにもとづく研修を実施しながら改訂を行うことにより、稲作栽培技術の普及を図り、もって両州の米生産量増加に寄与するものである。</p> <p>【目的】 2020年度第4四半期の両プロジェクト終了を控え、プロジェクト活動の実績、成果を確認し提言にまとめる。また、今後の協力事業の実施にあたっての教訓を導く。</p> <p>【活動内容】 1) 本業務従事者は、両プロジェクトの協力について当初計画と活動実績、計画達成状況、評価5項目(妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性)を確認するために、必要なデータ、情報を収集、整理し、分析する。 2) 両プロジェクト全体を評価し、成果および残されている課題を確認し、提言をまとめる。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】 評価分析</p> <p>【人月合計】 約1.53MM(国内1.53MM) ※新型コロナウイルスの流行の状況を踏まえて国内業務で実施する予定。業務履行期間中に現地渡航が可能となった際には、発注者・受注者で現地渡航の追加を協議することとする。</p> <p><有償以外></p> <p>※両案件がほぼ同時期に終了予定であること、両案件の成果を踏まえた次期案件の形成を予定していることから、一つの調査団で両案件の終了時評価を実施するもの</p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|---|---|-------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00164 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-2（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | |
| | 公示日（予定） | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間（予定） | 2020年9月30日 ～ 2021年10月29日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ミャンマー：気象観測装置整備計画（第一次、第二次）</p> <p>(2) (無償) エクアドル：チンボラソ県医療施設・機材整備計画(第一次、第二次)</p> <p>(3) (無償) カンボジア：第七次地雷除去活動機材整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者／プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量（M/M）は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（入札説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------|-------------|-----------------------------------|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00166 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-3(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月30日 | ～ | 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) インド：ケララ州上水道整備事業(I、II、III)</p> <p>(2) (円借款) インド：バンガロール上下水道整備事業(II-1、2)</p> <p>(3) (円借款) インド：森林管理能力強化・人材育成事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00167 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-4 (QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償)ヨルダン：北部地域シリア難民受入コミュニティ水セクター緊急改善計画・(技協)ヨルダン：シリア難民ホストコミュニティ緊急給水計画策定プロジェクト(一体評価)</p> <p>(2) (円借款)ヨルダン：金融セクター、ビジネス環境及び公的サービス改革開発政策借款</p> <p>(3) (無償)ミャンマー：カチン州及びチン州道路建設機材整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(無償)ヨルダン：北部地域シリア難民受入コミュニティ水セクター緊急改善計画・(技協)においては一体評価を予定しております。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00168 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-5 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) スーダン：食料生産基盤整備計画</p> <p>(2) (無償) スーダン：ハルツーム州廃棄物管理能力向上計画</p> <p>(3) (技協) スーダン：リバーナイル州灌漑スキーム管理能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|--|----------|-------------|------------------------------------|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00169 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-6 (QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月30日 | ～ | 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) バングラデシュ：カルナフリ上水道整備事業・(技協) バングラデシュ：チッタゴン上下水道公社組織改善・無収水削減推進プロジェクト</p> <p>(2) (円借款) バングラデシュ：再生可能エネルギー開発事業</p> <p>(3) (無償) バングラデシュ：航空保安設備整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(円借款) バングラデシュ：カルナフリ上水道整備事業(技協) バングラデシュ：チッタゴン上下水道公社組織改善・無収水削減推進プロジェクトにおいては一体評価を予定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|---|----------|-------------|------------------------------------|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00178 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-1 (QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月30日 | ～ | 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款)ウガンダ：アティアクーニムレ間道路改修事業</p> <p>(2) (技協)タンザニア：ダルエスサラーム都市交通改善能力向上プロジェクト フェーズ2</p> <p>(3) (無償)コンゴ民主共和国：キンシャサ市ポワ・ルー通り補修及び改修計画(第一次、第二次)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(無償)コンゴ民主共和国：キンシャサ市ポワ・ルー通り補修及び改修計画(第一次、第二次)は詳細分析を予定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|---|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00267 | 調達件名 | インドネシア国地熱開発における中長期的な促進制度設計支援プロジェクトフェーズ2 | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月12日 ~ 2023年10月6日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 インドネシア財務省より提出された要請に基づき、(1) 政策・法令・制度の整備支援、(2) 地熱開発に係るパイロットプロジェクトの実施を通じた関係省庁及び国有企業の能力強化、(3) マスタープラン改訂を実施することで地熱開発を促進するの体制を整え、「国家エネルギー政策」の目標達成に貢献するもの。なお地熱資源の地表探査に係る技術移転はフェーズ1で一定程度達成されたことから、フェーズ2では制度・政策面に焦点を当て支援する。</p> <p>【目的】 本事業は、インドネシア共和国において、地熱開発を促進する政策・制度の整備支援、関係機関の能力強化、マスタープランの改訂を行うことにより地熱開発の促進を図り、もってインドネシア共和国におけるエネルギー政策目標の達成へ貢献することを目的とする。</p> <p>【対象地域】 インドネシア共和国全土</p> <p>【相手国実施機関】 財務省、エネルギー鉱物資源省、インドネシアインフラ金融公社、ジオディパエナジー、インドネシアインフラ保証基金</p> <p>【上位目標】 地熱開発促進政策により、地熱開発が促進される。</p> <p>【プロジェクト目標】 地熱開発促進政策が整備・運用される。</p> <p>【成果】 成果1：(1) Pre Transaction Agreement/Heads of Agreement (PTA/HOA) による事前合意メカニズム、(2) 地熱発電試掘(PISP) ファンドを含むリスク低減スキーム、(3) 事業性を確保したプロジェクト組成方法等の地熱開発促進政策のもととなる制度・規則が整備される。</p> <p>成果2：実際の地熱開発事業を、標準業務手順(SOP)に沿って地熱開発促進政策を活用し、監督・承認・管理する合同委員会及び関係国有企業の能力が強化される。</p> <p>成果3：地熱開発マスタープランが政府の新しい規則・政策を踏まえて見直される。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/地熱政策(評価対象) 2) 地熱投資リスクマネジメント(評価対象) 3) 財務分析 4) 発電事業計画 5) 地熱開発計画(評価対象：対象国経験・語学評価なし) 6) 地質 7) 地化学 8) 地球物理学 9) 掘削マネジメント 10) 環境社会配慮</p> <p>【人月合計】 53.75MM(現地35MM、国内18.75MM)</p> <p>【RD署名状況】 2020年7月上旬にRD署名予定</p> <p>【その他】 ・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|----------------------|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00238 | 調達件名 | ラオス国橋梁維持管理能力強化プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月1日 ~ 2023年9月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ラオスでは、多くの橋梁の損傷・老朽化が進んでいる一方、橋梁の維持管理体制や内容に課題が多い。ラオス全国の約3000橋(うち約1400橋は国道上に存在)のうち、35%は定期的な補修、17%は緊急補修が必要とされている。また、40%が木橋やベイリー橋等の仮橋で耐久性に欠けており、過積載車両の通過により橋梁が損傷し、落橋した事例も複数報告されている。</p> <p>これまで、日本政府等の支援により複数の橋梁の補修や整備が行われているものの、幹線道路の安全かつ円滑な交通を確保するためには、道路事業と並行して、全国の橋梁の適切な維持管理や計画的な補修が必要となっている。</p> <p>【目的】 本プロジェクトにおいて、ラオスにおける橋梁維持管理に関する技術移転を行うことにより、橋梁維持管理を実施する政府機関の能力向上、ひいてはラオス全国における橋梁の適切な維持管理に寄与することを目的とする。</p> <p>【上位目標】 パイロット県(ビエンチャン県、サバナケット県、チャンパサック県)の橋梁が適切に維持管理される。</p> <p>【プロジェクト目標】 道路局(DOR)及びパイロット県公共事業運輸局(DPWT)の橋梁維持管理能力が向上する。</p> <p>【期待される成果】 成果1: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁点検・診断に係る能力が向上する。 成果2: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁補修・維持管理に係る能力が向上する。 成果3: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁維持管理システムの運用管理能力が向上する。 成果4: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁維持管理計画の策定能力が向上する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/橋梁アセットマネジメント(評価対象) ・橋梁維持管理・補修(コンクリート橋)(評価対象) ・橋梁維持管理・補修(鋼橋) ・橋梁点検・診断 ・橋梁維持管理システム ・モニタリング・評価/能力強化研修 <p>【人月合計】約84MM</p> <ul style="list-style-type: none"> * 2020年3月に詳細計画策定調査を実施。 * RD署名時期: 2020年7月上旬(予定) * 本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--|--|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00137 | 調達件名 | ミャンマー国バゴー・シッタン川流域統合水資源管理マスタープラン策定プロジェクト詳細計画策定調査(環境社会配慮/評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 地球環境部防災グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2020年12月25日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】ミャンマーではモンスーン(季節風)期等で、広域にわたり洪水被害が発生する。今回対象となるバゴー川・シッタン川流域は、特に2018年には同地域全体で15万を超える避難者が発生し、広範な浸水被害が発生し、日本政府も緊急支援(物資支援)を実施した。バゴー市はヤンゴン大都市圏の人口増加にともない、近郊となる同地域のさらなる人口増が見込まれて、市街地の増加や工業団地の整備が進められている。さらにJICAが支援をしている「東西経済回廊整備事業」および「ヤンゴン・マンダレー鉄道整備事業」の要を形成しており、産業地域開発も含めた投資の促進も考えられる地域となっている。</p> <p>以上のように、対象地域となるバゴー川・シッタン川流域は、今後の経済発展のポテンシャルが高い一方、水害リスクも顕在化しており、都市の発展とともに水害リスクの増加も懸念されている。</p> <p>今般、ミャンマー政府より日本政府に対し、「バゴー・シッタン川流域統合水資源管理マスタープラン策定プロジェクト」の要請があり、JICAは詳細計画策定調査を実施することとした。</p> <p>【目的】本調査では、ミャンマー政府からの協力要請の背景、内容を確認し、先方政府関係機関との協議を経て、協力計画を策定するとともに、当該プロジェクトの事前評価を行うために必要な情報を収集、分析することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、開発計画調査型技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、担当分野に係る協力計画策定のために必要な調査を行う。なお現地の情報収集、相手国側関係者との協議方法はオンライン会議等を使用することを想定する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】環境社会配慮/評価分析 【人月合計】1.5MM(全て国内を想定) 【現地業務期間】なし 【渡航回数】なし</p> <p>※コロナの状況により現地渡航が可能となった場合は、必要に応じて契約変更等による対応を協議する可能性がある。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--|--|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00141 | 調達件名 | ミャンマー国バゴー・シッタン川流域統合水資源管理マスタープラン策定プロジェクト詳細計画策定調査(利水計画、統合水資源管理/治水計画)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 地球環境部防災グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2020年12月25日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】ミャンマーではモンスーン(季節風)期等で、広域にわたり洪水被害が発生する。今回対象となるバゴー川・シッタン川流域は、特に2018年には同地域全体で15万を超える避難者が発生し、広範な浸水被害が発生し、日本政府も緊急支援(物資支援)を実施した。バゴー市はヤンゴン大都市圏の人口増加にともない、近郊となる同地域のさらなる人口増が見込まれて、市街地の増加や工業団地の整備が進められている。さらにJICAが支援をしている「東西経済回廊整備事業」および「ヤンゴン・マンダレー鉄道整備事業」の要を形成しており、産業地域開発も含めた投資の促進も考えられる地域となっている。</p> <p>以上のように、対象地域となるバゴー川・シッタン川流域は、今後の経済発展のポテンシャルが高い一方、水害リスクも顕在化しており、都市の発展とともに水害リスクの増加も懸念されている。</p> <p>今般、ミャンマー政府より日本政府に対し、「バゴー・シッタン川流域統合水資源管理マスタープラン策定プロジェクト」の要請があり、JICAは詳細計画策定調査を実施することとした。</p> <p>【目的】本調査では、ミャンマー政府からの協力要請の背景、内容を確認し、先方政府関係機関との協議を経て、協力計画を策定するとともに、当該プロジェクトの事前評価を行うために必要な情報を収集、分析することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、開発計画調査型技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、担当分野に係る協力計画策定のために必要な調査を行う。なお現地の情報収集、相手国側関係者との協議方法はオンライン会議等を使用することを想定する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】利水計画、統合水資源管理/治水計画 【人月合計】3MM(全て国内を想定) 【現地業務期間】なし 【渡航回数】なし</p> <p>※コロナの状況により現地渡航が可能となった場合は、必要に応じて契約変更等による対応を協議する可能性がある。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00268 | 調達件名 | ペルー国地下鉄耐震構造設計の国家基準整備及びリマ都市交通計画アドバイザー業務 | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月25日 ~ 2021年10月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 リマ首都圏では、今後3号線及び4号線(ともに地下鉄)の建設も予定されている。ペルーは日本と同様に災害多発国であり、特に2007年8月にはリマ州南部及びイカ州で推定マグニチュード8.0の大地震が発生する等、大規模地震の発生リスクを抱えている。他方で地下鉄の耐震構造設計に係る国家基準が存在しておらず、今後発生が予想される大規模地震に適切に対応していくためにも、当該国家基準の策定は急務である。</p> <p>【目的】 専門家による助言のもと地下鉄の構造耐震設計にかかる国家基準案が策定される。加えて、地下鉄の構造耐震設計にかかる国家基準の運用などに関するペルー国運輸通信省(MTC)職員の能力が向上する。</p> <p>【活動内容】 1. ペルー側策定の耐震基準案の情報整理 2. ペルー側策定の耐震基準案へのレビュー及び助言 3. 日本型耐震基準のワークショップ等での発表・発信</p> <p>【担当分野/評価対象者】 ①業務主任者/耐震基準(評価対象) ②構造設計(評価対象) ③設計・解析 ④性能照査・地盤・地震動 ※評価対象者全員に対して対象国経験を必須とする可能性があります。</p> <p>【人月合計】 約5MM(現地3MM、国内2MM)</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【留意事項】 (1) 本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|----------------------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00051 | 調達件名 | アフガニスタン国水文・気象情報管理能力強化プロジェクトフェーズ2 | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 地球環境部水資源グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2025年10月2日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 アフガニスタンは、水資源開発計画策定に必要な水文・気象データの欠如により、水資源の有効利用が十分に実施できていない。2013~2019年に「水文・気象情報管理能力強化プロジェクト」を実施し、水文・気象データの品質管理・解析能力の向上に貢献した。フェーズ2では、データ品質管理項目の拡充、データの解析・可視化能力向上、データを必要とする関係機関のニーズを踏まえた情報提供の体制構築を支援する。</p> <p>【目的】 本プロジェクトは、アフガニスタンにおいて、①品質確保された観測項目の拡充、②収集データの解析・可視化、③関係機関への情報提供体制の構築を行うことにより、灌漑整備を含む水資源開発及び防災に実際にデータが利用されるようになることを目指している。</p> <p>【業務内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 水文・気象データの品質管理及び処理能力の強化 2. 水文・気象・積雪観測所の計画・管理能力の強化 3. 水文・気象データ解析能力の強化 4. 国家水文・気象データ情報共有に係る方針合意支援 5. 国家水文データ供給システムの設計・整備支援 <p>※安全管理上の問題から、現地業務は第三国(原則としてインド)にカウンターパート、専門家が集まり研修形式で実施する想定です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 業務主任者/水資源開発管理・水災害情報(評価対象) 2. 水文解析(評価対象) 3. 農業気象解析 4. 情報品質管理 5. 洪水予測/警報 6. 気候変動解析 7. 観測機器管理/テレメトリング 8. 情報提供システム構築 <p>【人月合計】約50MM(現地26MM、国内24MM)</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--|---|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00252 | 調達件名 | アフリカ地域サブサハラ・アフリカ諸国における電力分野アクセス向上に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約－基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2021年12月20日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 JICAは、エネルギーセクターへの協力について、大きく「エネルギーアクセス向上」と「低炭素化の促進」の2つを掲げ実施している。今回、サブサハラ・アフリカ諸国における、「エネルギーアクセス向上」を中心とした具体的案件(無償、技術協力)形成に必要な情報を収集することを目的とした調査を実施する。 支援ニーズの把握に当たっては、コロナ禍が電力セクターに与える短中長期的影響を踏まえることが求められる。とりわけ、「総合的投資計画(マスタープラン)の改定」「電気事業者の経営改善」「デジタル技術の進展に対応する人材育成」「再エネの発電導入に対応する系統側の設備投資」といった分野に支援可能性があると考えられるが、対象国電力セクターが元来有するニーズに加え、コロナ禍を含む外部環境の変化に伴うニーズ変化をも捉えた上で支援策の検討を行う。 本調査では、具体的案件形成に向け、地域の情報を収集し、これら課題を整理することとする。</p> <p>【調査内容】 1. サブサハラ・アフリカ諸国の電気事業者経営に関する問題の整理 2. コロナ禍のサブサハラ・アフリカ諸国電力セクターへの影響の確認 3. 上記2に対し短期間で効果を発する支援策の検討 4. 技術的ニーズの変化を踏まえた送配電設備投資に関する情報収集 5. デジタル技術の進展に対応する人材育成計画検討 6. 総合的投資計画(マスタープラン)の改定についての情報収集 7. 現地調査</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/電気事業経営分析1(評価対象) 2) 電気事業経営分析2 3) 電力開発計画(評価対象) 4) 配電設備計画(評価対象(対象国経験・語学評価無し)) 5) 送変電設備計画 6) 発電設備運用人材育成 7) 送配電設備運用人材育成</p> <p>【人月合計】 17.0MM(現地10.0MM、国内7.0MM)</p> <p>【対象国】 エチオピア、ケニア、ルワンダ、ウガンダ、タンザニア、ナイジェリア、コートジ、セネガル、モザンビーク、アンゴラ、ザンビア、南アフリカの12か国を対象とする予定(変更の可能性あり)。</p> <p>【その他】 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|--------------------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00079 | 調達件名 | ブルキナファソ国農業・農村開発政策アドバイザー業務フェーズ2 | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月25日 ~ 2022年8月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景/業務目的】</p> <p>ブルキナファソは農業生産がGDPの約3割を占め、就労人口の約8割が農業に従事しており、また食糧安全保障・貧困削減の観点からも農業セクターは国家開発の最重要分野の一つに位置付けられている。同国政府の要請に基づき、JICAはこれまで農業生産物の多様化・高付加価値化、灌漑区の計画的活用、栄養改善等に係る協力案件等を推進・計画してきている。</p> <p>本業務では、農業水利省の政策策定能力および業務実施体制強化を目的として、上記の既存案件の推進支援、今後立案される協力案件に関するプロジェクト計画策定・調整・事業評価等に対する助言、及び今後の協力の方向性についての提案を行う。</p> <p>本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>(1) 業務主任者/農業政策(評価対象)</p> <p>(2) マルチセクトラルアプローチ/事業モニタリング(評価対象)</p> <p>【人月合計】約16MM(現地14.5MM、国内1.5MM)</p> <p>【現地渡航回数】9回を想定。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|--|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00269 | 調達件名 | ウクライナ国中小企業金融に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 中東・欧州部欧州課 | 業務種別 | 業務実施契約—基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月1日 ~ 2021年2月26日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ウクライナ国の中小企業は、現在同国経済において重要な役割を果たしているが、更なる成長の余地があると見込まれている。他方で「2020年までのウクライナにおける中小企業開発戦略」(2017年3月ウクライナ閣議承認)では、現行の中小企業支援制度の不備等が指摘され、特に金融アクセスが課題とされている。また、ウクライナ国の現政権のアクションプログラム(案)においても、新型コロナウイルス禍終息後の回復期の優先事項として、中小企業振興が掲げられており、中小企業向けの融資にかかる新しいプログラムの実施や既存プログラムの拡大が計画されている。</p> <p>【目的】 上記状況を踏まえ、ウクライナ国における中小企業向け融資の現状と課題、関連政策、金融機関の実施体制・実施能力を調査し、中小企業が直面する課題解決のための適切なアプローチを検討することを目的とする。</p> <p>【調査内容】 1) ウクライナ国における中小企業振興施策/事業の背景・必要性の確認 2) JICAによる協力アプローチ案の検討</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/中小企業振興(評価対象) 2) 中小企業金融・金融機関(評価対象)</p> <p>【想定人月】5MM(現地3MM、国内2MM)</p> <p>【その他】 ・本案件は一般競争入札(総合評価落札方式)により契約相手方を選定する予定です。 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|--|---|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00311 | 調達件名 | エチオピア国国立イネ研究研修センター強化プロジェクト(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月25日 ~ 2021年2月26日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 本プロジェクトは、アムハラ州フォガラ地区に2013年に設立された国立イネ研究研修センター(NRRTC)が、①稲作に関する研究成果を開発・蓄積し、②稲作研究者、普及員、生産農家などの関係者の能力を改善し、③稲作分野における適正技術や情報を提供できるよう支援を行うことにより、NRRTCの機能強化を図り、もって対象地域(フォガラ地区)やその周辺地域で稲作振興に寄与するものである。</p> <p>【目的】 2020年度第3四半期のプロジェクト終了を控え、プロジェクト活動の実績、成果を確認し提言にまとめる。また、今後の協力事業の実施にあたっての教訓を導く。</p> <p>【活動内容】 1) 本業務従事者は、プロジェクトの協力について調書計画と活動実績、計画達成状況、評価5項目(妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性)を確認するために、必要なデータ、情報を収集、整理し、分析する。 2) プロジェクト全体を評価し、成果および残されている課題を確認し、提言をまとめる。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】評価分析</p> <p>【人月合計】約1.17MM(国内1.17MM) ※新型コロナウイルスの流行の状況を踏まえて国内業務で実施する予定。業務履行期間中に現地渡航が可能となった際には、発注者・受注者で現地渡航の追加を協議することとする。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--------------------------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00136 | 調達件名 | インドネシア国サイバーセキュリティ人材育成プロジェクト(短期コース開発) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部STI室 | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月16日 ~ 2021年3月12日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【業務内容】 実施中の技術協力プロジェクト、「インドネシア国サイバーセキュリティ人材育成プロジェクト」(2019年5月~2024年5月)の目標を達成する為、カウンターパートであるインドネシア大学におけるプロフェッショナル向けサイバーセキュリティ教育の一部として、以下の2コースを開発し、同コースをカウンターパートが独力で講義できるよう技術移転を行う。(コース名は仮称)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンリスク ・フォレンジックを可能にするITインフラの設計と運用(演習) <p>【業務量目安】 約7.5M/M</p> <p>【現地派遣期間及び時期】 2020年10月下旬以降、約3.75M/M</p> <p>【業務従事者(案)】 1. 業務主任者/コース開発(評価対象者) 2. サイバーセキュリティ・フォレンジック</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※実施中の技術協力プロジェクト「インドネシア国サイバーセキュリティ人材育成プロジェクト」(2019年5月~2024年5月)の概要については、JICAのHP内の「技術協力プロジェクトホームページ」でご確認頂けます。</p> <p>※現地でのサプライチェーンリスクの発生状況確認、現地重要インフラ事業者におけるフォレンジック作業の実態確認、技術移転補助等の作業を担う現地人材の再委託を必須とする予定です。</p> <p>※本件業務については「厳格な情報管理」を要すると判断しているため、競争参加者の「厳格な情報管理体制等」について、事前の競争参加資格確認を実施する予定です。</p> <p>※本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|--|----------|--------------------|---|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00207 | 調達件名 | フィリピン国パラニャーケ放水路整備事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 東南アジア・大洋州部東南アジア第五課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年10月5日 ~ 2021年5月31日 | | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>【目的】マニラ首都圏においてラグナ湖の水位をコントロールするための地下放水路であるパラニャーケ放水路を建設することにより、ラグナ湖沿岸地域の浸水被害の軽減を図り、同地域及びマニラ首都圏の生活・生産基盤の安定や被災後の早期回復に寄与するもの。 本業務は同事業の事業費、実施スケジュール、本邦技術の適用、事業実施体制、運営・維持管理体制、環境社会配慮等を調査するもの。</p> <p>【業務内容】</p> <p>1. 現況の確認・先行調査結果レビュー・インセプション・レポートの作成・協議</p> <p>2. 概略設計の実施と事業効果の確認・ラグナ湖の深淺測量・ボーリング調査・排水先河川の縦横断測量、排水先河川への影響評価・事業実施計画の策定・本邦技術の活用可能性の検討・概略設計・事業費の積算・調達計画の策定・事業実施体制の検討・運営・維持管理体制の検討・操作規則の検討・実施機関負担事項の確認・環境社会配慮(環境影響評価及び家屋移転土地収用計画の作成支援を含む)・経済分析・本邦企業説明会・インテリム・レポート、ドラフト・ファイナル・レポート、ファイナル・レポートの作成・協議・環境助言委員会・プルーフエンジニアリング・国内支援委員会の資料作成業務</p> | | | 留意事項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>(1) 業務主任者/治水計画(評価対象者)</p> <p>(2) 排水計画</p> <p>(3) 水文・水理解析(評価対象者/語学・対象国経験評価なし)</p> <p>(4) 施設設計(評価対象者)</p> <p>(5) 施工計画</p> <p>(6) 積算</p> <p>(7) 運営・維持管理計画</p> <p>(8) 環境社会配慮</p> <p>(9) 経済分析</p> <p>【想定人月合計】約40MM程度</p> <p>・本案件は、企画競争で、QCBS方式による選定とする予定です。</p> <p>・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償案件></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---------------------------|--|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00286 | 調達件名 | カンボジア国物流システム改善プロジェクトフェーズ2 | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月9日 ~ 2023年7月14日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【目的】本事業は、2018年5月～2020年2月に実施されたフェーズ1に引き続きメコン地域の中心に位置するカンボジアにおいて、物流MPの策定、組織横断的な実施枠組みの整備、優先事業の実施・調整、評価・モニタリングの体制構築に係る技術支援を行うことにより、GDL及び物流関係機関の能力強化を通じて物流MPの実施が促進されることを図り、もってカンボジアの物流システムが安価で安定性と信頼性を備えるものに改善されることに寄与するものである。</p> <p>【期待される成果】 成果1：物流MPが策定されるとともに組織横断的な実施枠組みが整備される。 成果2：物流MPの優先事業の実施及び実施に必要な組織間調整が行われる。 成果3：物流MPの実施に係る評価・モニタリング(M&E)の体制構築と実施がなされる。 成果4：物流における地域的な連携が強化される。 ※本事業のうち、実施済のフェーズ1では、物流MPの最終化や一部の優先プロジェクトの実施、M&E体制の構築が行われた。本業務で対象とするフェーズ2では、成果2～3の取組み継続・フォローアップを行うと共に、成果4として越境物流の改善を中心とした地域的な物流の円滑化を主眼に置く。</p> <p>【活動】※フェーズ2における活動のみを記載 2.2.3：物流政策の準備 3.1：物流関連データ収集 3.2：物流データの評価分析及びM&Eレポートの作成 3.3：M&Eレポートのステークホルダーへの周知・普及 3.4：越境物流ネットワークの開発に関するデータ分析 4.1：国境エリア(ベトナム国境/タイ国境)改善 4.2：近隣国における市場調査</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者○】 1) 業務主任者/物流戦略○□ 2) 物流サービス改善/モニタリング・評価 3) 物流データ分析○□ 4) 越境物流/物流インフラ○□ 5) 物流政策</p> <p>【想定人月合計】48MM(現地46MM、国内2MM)</p> <p>【RD署名状況】 2020年2月にフェーズ2実施に係るRD改訂に関する現地協議実施。2020年6～7月にRD改訂ミニッツ署名見込み。</p> <p>・本業務に係る契約には事業実施・支援業務用契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00306 | 調達件名 | カンボジア国港湾行政能力強化プロジェクト詳細計画策定調査(港湾計画)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2020年11月16日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】カンボジア王国の港湾行政においては、2009年～2011年にJICA技術協力「港湾政策・行政システム構築プロジェクト」が実施され、その結果、国家港湾政策が2013年に閣議で承認され、2016年には港湾専門部局である港湾航路海事総局(GDWMP)が設立された。上記プロジェクトで作成支援をした港湾法案についても、MPWTにて見直しが行われ、近いうちに承認される予定である。</p> <p>一方、港湾法案には港湾マスタープランおよび港湾建設技術基準に関する規定が含まれているものの、現時点ではカンボジア港湾全体をカバーするマスタープランや技術基準は作成されておらず、港湾法の施行や運用に当たっては課題がある。これら事情を受け、今般、カンボジア政府は、港湾行政能力強化および港湾マスタープラン策定にかかる技術協力の実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】港湾計画 【人月合計】1.0MM(国内のみ) 【現地業務期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|--------------------------|------|--|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00307 | 調達件名 | カンボジア国港湾行政能力強化プロジェクト詳細計画策定調査(環境社会配慮)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2020年11月16日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業務内容 | <p>【背景】カンボジア王国の港湾行政においては、2009年～2011年にJICA技術協力「港湾政策・行政システム構築プロジェクト」が実施され、その結果、国家港湾政策が2013年に閣議で承認され、2016年には港湾専門部局である港湾航路海事総局(GDWMP)が設立された。上記プロジェクトで作成支援をした港湾法案についても、MPWTにて見直しが行われ、近いうちに承認される予定である。</p> <p>一方、港湾法案には港湾マスタープランおよび港湾建設技術基準に関する規定が含まれているものの、現時点ではカンボジア港湾全体をカバーするマスタープランや技術基準は作成されておらず、港湾法の施行や運用に当たっては課題がある。これら事情を受け、今般、カンボジア政府は、港湾行政能力強化および港湾マスタープラン策定にかかる技術協力の実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p> | | | 留意事項 | <p>【業務担当分野】環境社会配慮 【人月合計】1.0MM(国内のみ) 【現地業務期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|---|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00313 | 調達件名 | モンゴル国電力系統の低・脱炭素化と安定化のための情報収集・確認調査(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月15日 ~ 2021年9月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景、目的】 モンゴル国はエネルギーセクターの中長期目標に基づき再生可能エネルギーの導入拡大を目指しているが、再エネ増大時の負荷変動に対応し得る調整電源が少なく、需給調整をロシアとの国際連系線に依存している。将来的な系統安定化のため、国際連系線の運用方針や蓄電システムや揚水発電システム等の系統安定化策を検討する必要がある。系統運用能力自体にも課題があり、関連組織の能力強化に向けた指導や提言が急務となっている。 また、将来的なスマートシティの具体化に向けて、現在の低圧系統システムから次世代スマートグリッドへの円滑な移行が望まれ、電力ロスの低減や需要側エネルギー管理システム等の活用可能性の分析や提案が期待されている。</p> <p>【活動内容】 (1) 再エネ系統影響調査と系統安定化策の検討 (2) 電力系統の運用強化のための調査、検討 (3) スマートシティを視野に入れた中低圧系統システムの改善、需要側エネルギー管理システム等の活用可能性の分析、提案 (4) 対応すべき優先課題の中期的な協力枠組み(協力プログラム)提案</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野・評価対象者】 1. 業務主任者/再生可能エネルギー/系統安定化(評価対象) 2. 系統運用(評価対象) 3. 発電設備計画運用 4. 配電(設備) 5. 配電(需要側管理)</p> <p>【想定人月合計】約23MM (現地約17.5MM、国内約5.5MM)</p> <p>【その他留意事項】 ・現地への渡航が制限される場合は、国内業務で部分的に代替することもあり得る。 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|-----------------------------|---|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00297 | 調達件名 | パキスタン国送変電設備運転保守訓練機能強化プロジェクト | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月12日 ~ 2023年6月16日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 パキスタン国の送変電事業を担う国営送電会社(以下「NTDC」という)の研修部門の強化のため実施した無償資金協力「送変電設備維持管理研修所強化計画」(2016年3月GA署名)により導入された訓練シミュレーター等の研修用機材はNTDC技術サービスグループ(以下「TSG」という)に設置されているが、TSGで提供する研修は基礎的な訓練に留まる。過負荷等電力システムで発生しうる様々な事象に対応するためには、基礎的な変電所の監視制御システムの操作、実際の系統事故状況を再現した訓練、系統事故解析、さらに保護リレーの適切な整定訓練など、変電所運用にかかる研修機能を強化していく必要がある。</p> <p>【目的】 本事業は、変電・保護リレーシミュレーターを活用したTSGの研修能力改善及びNTDCの人材育成・開発計画、資格・評価制度見直し並びに送変電運用部門(以下「GSO」という)の標準作業手順書(以下「SOP」という)の整備等を通して、送変電運用部門の運用維持に関する実務的な能力向上を図り、以てパキスタン主要系統システムの信頼性向上に寄与するものである。</p> <p>【活動内容】 成果1 シミュレーターを活用した送変電設備(変電・保護リレー)運用維持にかかる高度かつ適切な技術的知識と技能に関するTSGの研修能力が向上される。 成果2 より組織的な人材開発を促進するためにNTDCの人材育成計画、研修計画、TSGの研修評価制度が改善される。 成果3 GSOのSOP等の整備及びTSGとの関係強化を通してGSOの業務の仕方が改善される。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/系統運用(評価対象) 2) 系統単線結線図計画 3) 変電運用研修 4) 保護リレー運用研修 5) 人材開発/研修評価制度</p> <p>【想定人月合計】 33MM(現地21MM、国内12MM)</p> <p>【RD署名状況】 2020年7月中に署名予定</p> <p>【その他】 ・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|------------------------|------|--------------------------------|--|-------------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00077 | 調達件名 | ギニア国海岸ギニアにおける国産米の生産・販売促進プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2024年9月6日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ギニアにおいて農業は基幹産業の一つであり、特にコメは農業の中でも主要な作物であるが、依然として国産米で賄えない量は輸入米に頼っている。国産米が国内のコメ需要を満たせない原因としては、優良種子の生産、栽培工程、加工や収穫後処理等、コメのバリューチェーンの各段階における技術的な未熟さに起因すると報告されている。</p> <p>【目的】 本事業は、対象農家組合に対するコメの販売量増加を見据えた生産量増加と品質向上の支援および、農業省関係者に対する国産米振興における技術・組織能力の強化を図ることにより、国産米の生産、加工、販売に係る能力を強化し、もってボケ州における国産米の生産と販売を促進することを目的とする。</p> <p>【業務内容】 本事業は4年間を2つのステージに区切って実施される。第1ステージでは、対象地域のコメバリューチェーンの調査を生産者および消費者の観点から実施し、先方政府と協議の上講じる方策を確定し、技術支援の対象となる農家組合を選定する。第2ステージでは、具体的な方策をもって技術支援を行い、国産米振興を目指す。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 ①業務主任者/マーケティング/コメバリューチェーン(評価対象) ②国家米開発戦略(NRDS)(評価対象) ③稲作技術(評価対象:対象国経験・語学評価なし) ④農家世帯調査 ⑤関係者(開発パートナー・民間)連携・民間連携</p> <p>【人月合計】65.83MM(現地63.33MM、国内2.50MM)</p> <p>【RD署名状況】2020年1月29日にRD署名済</p> <p>【留意事項】以下の期分けを想定しています。 第1期:2020年10月中旬~2022年9月中旬 第2期:2022年10月中旬~2024年9月中旬</p> <p>・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|------------------------|------|----------------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00284 | 調達件名 | ウズベキスタン国ナボイ火力発電所近代化事業フェーズ3協力準備調査 | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課 | 業務種別 | 業務実施契約ー協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2021年5月21日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 ウズベキスタン共和国では電力需要増加がみられるものの、全般に発電施設の老朽化が進んでおり、同国の電源構成の約9割を占める火力発電(うち、8割は燃料として天然ガスを使用)の総合熱効率は約30%と低水準で高環境負荷の一因となっている。 既設のナボイ火力発電所内に発電効率の高いガス火力発電設備(4号機)を整備することにより、電力供給の増強及び燃料消費量の削減を図る有償資金協力を想定した協力準備調査を行う。</p> <p>【業務内容】 1. 関係資料・情報の収集及び分析 2. インセプション・レポートの作成・説明・協議 3. 調査実施体制の確認 4. 上位計画の情報収集・確認 5. 電力セクター情報の収集・確認 6. ナボイ火力発電所事業に関する情報の収集・確認 7. 先行案件調査の報告書及びレビュー 8. 電力系統調査 9. 燃料供給の現状及び今後の見通しに関する確認 10. 発電所用水の取排水に係る確認・検討 11. 地形測量・地質調査及び建設用地選定支援 12. 概略設計 13. 工事計画の策定 14. 概略事業費積算 15. 円借款事業スコープに係る提案 16. 実施体制・運営維持管理体制に係る提案 17. 温暖化ガス排出削減量の算出 18. リスク管理シートの作成 19. 環境社会配慮にかかる業務 20. プロジェクト評価に係る検討 21. インテリム・レポートの説明 22. ドラフト・ファイナル・レポートの作成・説明 23. ファイナル・レポートの作成</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象分野】 以下はあくまで従事者構成の案であり、業務内容及び業務工程を考慮のうえ、より適切な要員構成がある場合、プロポーザルにて提案すること。 ・業務主任者/電源開発計画(評価対象) ・機械設備・施設計画A(評価対象) ・機械設備・施設計画B ・電気・制御装置 ・土木A ・送電設備 ・変電設備 ・環境社会配慮A ・経済財務分析 【人月合計】23MM ・本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、契約金額の一部について消費税を不課税とすることを想定している(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載する)。 ・本件業務については「厳密な情報管理」を要すると判断しているので、競争参加者の「厳密な情報管理体制等」について、事前の競争参加資格確認を実施する予定である。 ・昨今の新型コロナウイルスの拡大に伴い、現地業務のための渡航が困難な状況が続いた場合、業務全体のスケジュールが遅延する可能性がある。 <有償案件></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00273 | 調達件名 | 全世界港湾分野における新型コロナウイルス収束後の協力に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 東南アジア・大洋州部計画・ASEAN連携課 | 業務種別 | 業務実施契約—基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月2日 ~ 2022年10月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 世界中に拡大した新型コロナウイルスの影響により、港湾分野においても、感染拡大防止に向けた事業実施体制の変更、貨物量の減少等多大な経済的影響が避けられない状態となっている。新型コロナウイルス収束後においても、世界的なサプライチェーンの変容は港湾管理・運営体制に影響を及ぼすことが予想される。東南アジア・大洋州、更にはインド太平洋地域全体の平和と繁栄に向け、自由で開かれたインド太平洋の着実な実現を目指すため、本業務を通じて新型コロナウイルス収束に向けた東南アジア・大洋州地域各国の港湾管理・運営への短期的・中長期的な影響・経験につき調査し、官民一体となった東南アジア・大洋州地域への日本の港湾支援方針を整理することが期待される。</p> <p>【目的】 港湾分野におけるコロナ禍及びコロナ収束後の協力方法を探るため、東南アジア・大洋州地域における関係機関から情報収集するヒアリングを行うとともに、JICA港湾アルムナイの活動においてネットワーク強化に資する取り組みの実施を図り、もって自由で開かれたインド太平洋の実現に資することを目的とする。</p> <p>【活動内容】 (1) 公開情報及び関係者のヒアリングから、新型コロナウイルスによる東南アジア・大洋州地域の港湾への整理・分析を行う。 (2) 調査結果を踏まえ、新型コロナウイルス収束後におけるの東南アジア・大洋州地域への日本の協力を繋げるための提案を行う。 (3) 情報収集及び本邦企業と調査対象国関係者(港湾分野の幹部もしくは幹部候補)との意見交換のプラットフォームとしてのアルムナイを運営する(JICA港湾アルムナイ)。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 ア 業務主任者/港湾関連企業進出(評価対象) イ 港湾管理・運営調査(評価対象) ウ 港湾・海運ネットワーク エ 招聘・セミナー企画・調整</p> <p>【人月合計】20.8人月 (現地3.9人月/国内16.9人月)</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|------------------------|------|--|--|--------------|
| | 調達管理番号 | 20a00298 | 調達件名 | プロジェクト研究「水供給・衛生分野の新型コロナウイルス対策の教訓と必要な支援方策の検討」(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月22日 | 担当部課 | 地球環境部水資源グループ | 業務種別 | 業務実施契約-調査・研究 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月25日 ~ 2021年8月6日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 水と石鹼等による手洗いは新型コロナウイルス感染症(新型コロナ)の感染拡大を防止するための最も重要な手段の1つであり、水供給と衛生行動の普及は極めて重要な対策である。しかしながら、自宅で水と石鹼の両方を利用することができない人は世界人口の40%にあたる30億人に上り、給水施設や手洗い設備が整っていない保健施設や学校も少なくない。また、都市部のインフォーマルな居住地やスラム、ペリアーバンでは、給水施設や手洗い設備の普及が遅れ、かつ人口密度が高く、新型コロナ感染拡大のリスクが特に高いとされる。さらに、特に都市部の水供給を担う水道事業体では、新型コロナ拡大による経済活動の停滞や、数週間の都市の封鎖及び強制的な外出禁止の措置等を行う強硬な措置(ロックダウン)の結果、水道料金収入の大幅な減少により、当面の運転資金不足や中長期的な水道事業経営への影響が強く懸念される。</p> <p>このような状況下、JICAを含め数多くの援助機関は感染拡大を防ぐための緊急期の対応として、水道事業体が安定した水供給を継続するための資機材の供与や技術支援、水道が整備されていない地域への緊急給水といった対応を行っている。また今後の復興期では、SDGs達成と、パンデミックに対する強靱な対応力の構築、強靱な社会システムの構築の双方を目指した支援が必要と考えられる。本来、水供給・衛生は、石鹼を用いた手洗いにより下痢症(水系感染症)を最大47%削減できるという報告もあるなど、「公衆衛生の改善や健康的な生活の確保」が一つの大きな目的である。そのため、水供給・衛生が果たす健康への役割も踏まえ、セクター横断アプローチ下においての脆弱層の新型コロナ感染防止や対応力の強化に必要な支援案や、経営的に大きなダメージを受けている水道事業体への支援案の検討と、適時かつ的確な支援の実施が必要である。</p> <p>【目的】 1) 新型コロナに関連した水供給・衛生分野における国内外の取組や教訓を整理し、開発途上国の課題解決に資する知見を抽出するとともに、国内外の関係者に発信するためのナレッジを整理する。 2) 新型コロナに関する情報の収集・分析を行い、本業務で整理するナレッジも踏まえて新型コロナに関連した水供給・衛生分野のJICA事業における支援方策を作成する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 ・業務主任者/水供給1(評価対象) ・水供給2(評価対象) ・衛生(評価対象) ※本案件は、評価対象予定者全員について語学力必須とする可能性があります。 【想定人月合計】約15MM(現地1MM、国内14MM)</p> <p>本契約は、一般競争入札(総合評価落札方式)により契約相手方を選定する予定です。 <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--------------------------------------|--|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00229 | 調達件名 | ブルキナファソ国学校とコミュニティ協働強化による教育の質改善プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 人間開発部基礎教育グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月23日 ~ 2024年9月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【目的】 本事業は、コミュニティ参加型の学校運営委員会(COGES)を活性化し、児童の学習改善のための教育環境促進に資する優良活動事例の特定・普及を行うことにより、学校とコミュニティの協働を強化する制度基盤が整備され、もって全公立小学校における質の高い教育の促進に寄与するもの。</p> <p>【上位目標】 ブルキナファソの全公立小学校にて、学校とコミュニティの協働を強化する制度基盤が整備され、質の高い教育が促進される。</p> <p>【プロジェクト目標】 プロジェクト介入地域の全公立小学校において、学校とコミュニティの協働を強化する制度基盤が整備され、質の高い教育が促進される。</p> <p>【成果】 <成果1>COGES活性化モデルが強化され、普及に向けて承認される。 <成果2>COGESモニタリング・経験共有の持続的体制が構築され、普及に向けて承認される。 <成果3>質の高い教育を実現する優良事例(例:学校給食、女子教育、インクルーシブ教育、学習環境、校内研修支援等)が特定され、普及される。 <成果4>授業内外で活用可能な算数学習教材が作成され、承認される。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/教育開発1(評価対象) 2) コミュニティ参加型学校運営(評価対象) 3) 教育開発2 4) 研修計画 5) 算数教材開発(評価対象) ※本案件は評価対象者全員の語学及び対象国経験を評価する可能性があります。</p> <p>【人月合計】約70MM</p> <p>・2020年8月にRD署名予定 ・紛争影響国・地域における報酬単価を適用予定</p> <p>※有償以外</p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|-------------------------|------|---|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00309 | 調達件名 | コートジボワール国大アビジャン圏都市開発マスタープラン実施促進プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2021年1月14日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業務内容 | <p>【背景】コートジボワール国の産業・経済の中心であるアビジャン市では、2011年までの政治的混乱・内戦下で無秩序な都市拡大やインフラの荒廃が進んだが、2050年までに1,000万人への倍増が見込まれる急速な人口成長に対応しつつ、持続可能な都市構造の形成を促す計画的な都市開発の促進が課題となっている。本事業は、JICAが2013~2015年実施の先行案件で策定し、政府承認を受けた都市MP及び都市交通MP「大アビジャン圏都市整備計画」(以下、SDUGA)の実施促進(実施体制整備、セクター間での計画調整、具体的な都市整備プログラムの検討、開発の進む交通セクターの計画更新を含む)を目的に実施されるものである。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、1)本格協力実施に必要な情報を収集・整理し、実施方法・留意事項について計画策定調査結果に纏めること、2)関連事業を実施する他の援助機関との間で役割分担・連携方針を確認すること、3)先方実施機関と協力の枠組みについて確認・協議し、合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力の仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の団員と協議・調整しつつ、本事業の協力計画作成に資する事業枠組みや評価・モニタリングに係る情報収集・分析を行い、本格協力に向けた助言を行う。</p> <p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】1.5MM(全て国内を想定) 【現地業務期間】なし</p> | | | 留意事項 | <p>・詳細計画策定調査は2020年8月~9月に遠隔会議により実施します。現地では10月に選挙が予定されていることから、本業務の契約期間前に官団員によりCPとの事業枠組みに係る協議を開始し、本業務の契約締結後に他ドナーとの協議や関係機関との遠隔面談を含む各分野の情報収集を行う予定です。</p> <p>・本業務従事者に加え、都市開発/都市交通/都市環境インフラ(上下水道/廃棄物)分野のコンサルタントが参画予定です。</p> <p>・現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p>・先行案件の最終報告書“Republic of Cote d'Ivoire, the project for the development of the urban master plan in greater Abidjan (SDUGA) : final report ; Vol.1-3”(英文のみ)についてはJICA図書館で閲覧可能です。 <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---|--|-----------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00288 | 調達件名 | コンゴ民主共和国キンシャサ市都市交通マスタープラン(PDTK)実施促進プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2021年1月14日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】コンゴ民主共和国の最大都市であるキンシャサ市では、急速な人口増加が進み、2030年には2,000万人を突破することが見込まれている。都市成長に応じて交通需要が増大する一方、劣悪な道路環境と公共交通の機能不全により、安全・廉価な交通手段へのアクセスは限定的に留まっている。係る状況を受け、JICAは2017~2019年に都市交通MP「キンシャサ市都市交通マスタープラン」(以下、PDTK)を策定した。本事業は、PDTKで提案された実施促進・調整・モニタリング体制の構築及び都市交通行政に係る能力強化の要請を受け、実施されるものである。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、1) 本格協力実施に必要な情報を収集・整理し、実施方法・留意事項について計画策定調査結果に纏めること、2) 関連事業を実施する他の援助機関との間で役割分担・連携方針を確認すること、3) 先方実施機関と協力の枠組みについて確認・協議し、合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力の仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の団員と協議・調整しつつ、本事業の協力計画作成に資する事業枠組みや評価・モニタリングに係る情報収集・分析を行い、本格協力に向けた助言を行う。</p> <p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】1.5MM(全て国内を想定) 【現地業務期間】なし</p> | | | 留 意 事 項 | <p>・本契約は、一般競争入札(総合評価落札方式)により契約相手方を選定する予定です。</p> <p>・詳細計画策定調査は2020年9月~10月に遠隔会議により実施します。</p> <p>・本業務従事者に加え、関連セクター担当のコンサルタントが参画予定です。</p> <p>・現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p>・先行案件の最終報告書「コンゴ民主共和国キンシャサ市都市交通マスタープラン策定プロジェクト(PDTK)ファイナル・レポート要約」についてはJICA図書館で閲覧可能です。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00287 | 調達件名 | コートジボワール国大アビジャン圏都市開発マスタープラン実施促進プロジェクト詳細計画策定調査(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2021年1月14日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】コートジボワール国の産業・経済の中心であるアビジャン市では、2011年までの政治的混乱・内戦下で無秩序な都市拡大やインフラの荒廃が進んだが、2050年までに1,000万人への倍増が見込まれる急速な人口成長に対応しつつ、持続可能な都市構造の形成を促す計画的な都市開発の促進が課題となっている。本事業は、JICAが2013~2015年実施の先行案件で策定し、政府承認を受けた都市MP及び都市交通MP「大アビジャン圏都市整備計画」(以下、SDUGA)の実施促進(実施体制整備、セクター間での計画調整、具体的な都市整備プログラムの検討、開発の進む交通セクターの計画更新を含む)を目的に実施されるものである。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、1) 本格協力実施に必要な情報を収集・整理し、実施方法・留意事項について計画策定調査結果に纏めること、2) 関連事業を実施する他の援助機関との間で役割分担・連携方針を確認すること、3) 先方実施機関と協力の枠組みについて確認・協議し、合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力の仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の団員と協議・調整しつつ、本事業の協力計画作成に資する都市開発/都市交通/都市環境インフラ(上下水道・廃棄物管理)分野の情報収集・分析を行い、本格協力に向けた助言を行う。</p> <p>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者(○)】○都市開発/○都市交通/○都市環境インフラ(上下水道・廃棄物管理)</p> <p>【人月合計】4.5MM(全て国内を想定)</p> <p>【現地業務期間】なし</p> | | | 留 意 事 項 | <p>・本契約は、一般競争入札(総合評価落札方式)により契約相手方を選定する予定です。</p> <p>・詳細計画策定調査は2020年8月~9月に遠隔会議により実施します。現地で10月に選挙が予定されていることから、本業務の契約期間前に官団員によりCPとの事業枠組みに係る協議を開始し、本業務の契約締結後に他ドナーとの協議や関係機関との遠隔面談を含む各分野の情報収集を行う予定です。</p> <p>・本業務従事者に加え、評価分析コンサルタントが参画予定です。</p> <p>・現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p>・先行案件の最終報告書"Republic of Cote d'Ivoire, the project for the development of the urban master plan in greater Abidjan (SDUGA): final report; Vol.1 - 3"(英文のみ)についてはJICA図書館で閲覧可能です。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00310 | 調達件名 | コンゴ民主共和国キンシャサ市都市交通マスタープラン(PDTK)実施促進プロジェクト詳細計画策定調査(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月23日 ~ 2021年1月14日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】コンゴ民主共和国の最大都市であるキンシャサ市では、急速な人口増加が進み、2030年には2,000万人を突破することが見込まれている。都市成長に応じて交通需要が増大する一方、劣悪な道路環境と公共交通の機能不全により、安全・廉価な交通手段へのアクセスは限定的に留まっている。係る状況を受け、JICAは2017~2019年に都市交通MP「キンシャサ市都市交通マスタープラン」(以下、PDTK)を策定した。本事業は、PDTKで提案された実施促進・調整・モニタリング体制の構築及び都市交通行政に係る能力強化の要請を受け、実施されるものである。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、1) 本格協力実施に必要な情報を収集・整理し、実施方法・留意事項について計画策定調査結果に纏めること、2) 関連事業を実施する他の援助機関との間で役割分担・連携方針を確認すること、3) 先方実施機関と協力の枠組みについて確認・協議し、合意文書を締結することを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力の仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の団員と協議・調整しつつ、本事業の協力計画作成に資する担当分野の情報収集・分析を行い、本格協力に向けた助言を行う。</p> <p>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者(○)】○業務主任者/都市交通1(都市交通ネットワーク・運営) / ○都市交通2(都市交通行政) / ○組織体制・能力開発</p> <p>【人月合計】4.5MM(全て国内を想定)</p> <p>【現地業務期間】なし</p> | | | 留 意 事 項 | <p>・本契約は、一般競争入札(総合評価落札方式)により契約相手方を選定する予定です。</p> <p>・詳細計画策定調査は2020年9月~10月に遠隔会議により実施します。</p> <p>・本業務従事者に加え、評価分析コンサルタントが参画予定です。</p> <p>・現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p>・先行案件の最終報告書「コンゴ民主共和国 キンシャサ市都市交通マスタープラン策定プロジェクトPDTK ファイナル・レポート要約」についてはJICA図書館で閲覧可能です。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|--------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00244 | 調達件名 | カンボジア国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月5日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月23日 ~ 2021年5月14日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、カンボジアでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p>【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画(評価対象)</p> <p>(2) 留学計画(評価対象)</p> <p>【想定業務量】3~4人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|-------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00246 | 調達件名 | ベトナム国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月5日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月23日 ~ 2021年5月14日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、ベトナムでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p>【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 業務主任者/人材育成計画(評価対象) (2) 留学計画(評価対象) (3) 基礎情報収集/業務調整 <p>【想定業務量】4~5人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|---|-----------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00301 | 調達件名 | ボリビア国サンタクルス都市圏BRT整備と一体となった持続可能な都市開発促進プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月5日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年1月22日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ボリビア国サンタクルスでは、JICAが2015年から2017年にかけて実施した「サンタクルス都市圏交通マスタープラン策定プロジェクト」に基づき2020年より段階的にBRTを運航開始予定である。そのため、公共交通指向型の都市を実現するための都市開発と公共交通網整備にかかる計画・実施能力向上を目的とした技術協力が要請された。</p> <p>【目的】 本詳細計画策定調査は、ボリビア国サンタクルス県の政府関係機関等との協議を行い、協力計画(案)を策定するとともに、本プロジェクトの協力枠組みについて、当国政府関係機関と確認・合意することを目的とする。</p> <p>【活動内容】 技術協力プロジェクトの仕組みと手続きを把握の上、必要な調査を行い、PDM(案)、PO(案)作成に協力し、他団員が作成する詳細計画策定調査報告書(案)の作成に協力する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野】評価分析 【人月合計】1.5MM(現地渡航なしの想定)</p> <p>※現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---|--|-----------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00300 | 調達件名 | ボリビア国サンタクルス都市圏BRT整備と一体となった持続可能な都市開発促進プロジェクト詳細計画策定調査(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月5日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年1月22日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ボリビア国サンタクルスでは、JICAが2015年から2017年にかけて実施した「サンタクルス都市圏交通マスタープラン策定プロジェクト」に基づき2020年より段階的にBRTを運航開始予定である。そのため、公共交通指向型の都市を実現するための都市開発と公共交通網整備にかかる計画・実施能力向上を目的とした技術協力が要請された。</p> <p>【目的】 本詳細計画策定調査は、ボリビア国サンタクルス県の政府関係機関等との協議を行い、協力計画(案)を策定するとともに、本プロジェクトの協力枠組みについて、当国政府関係機関と確認・合意することを目的とする。また、調査と並行して過去JICAで導入した交通モデルソフトの活用状況を把握し、必要な研修を実施する。</p> <p>【活動内容】 技術協力プロジェクトの仕組みと手続きを把握の上、必要な調査・研修を行い、詳細計画策定調査報告書(案)を作成する</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野一覧】 都市開発計画(評価対象) 公共交通計画(評価対象) 交通モデル研修</p> <p>【人月合計】 4.5MM(現地渡航なしの想定) ※現時点では現地渡航は予定していませんが、業務履行期間中に渡航が可能となった場合には、契約変更等による対応を協議する可能性があります。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00163 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-5（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月30日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) ベトナム：タクモ水力発電所増設事業</p> <p>(2) (無償) ジブチ：道路管理機材整備計画</p> <p>(3) (円借款) ベトナム：国道3号線道路ネットワーク整備事業(1)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（企画競争説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00165 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-4 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月30日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ガーナ：セコンディ水産業振興計画</p> <p>(2) (技協) ブルキナファソ：西アフリカ成長リング回廊整備戦略的マスタープラン策定プロジェクト</p> <p>(3) (技協) インドネシア：気候変動対策能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00170 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-1 (QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月2日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) フィリピン：沿岸警備通信システム強化計画</p> <p>(2) (技協) フィリピン：台風ヨランダ災害緊急復旧復興支援プロジェクト</p> <p>(3) (円借款) スリランカ：大コロンボ圏都市交通整備事業 フェーズ1、2 (I、II)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|---|--|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00171 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-2（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | | |
| | 公示日（予定） | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間（予定） | 2020年11月2日 ～ 2021年11月30日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ルワンダ：第三次地方給水計画</p> <p>(2) (無償) ウガンダ：クイーンズウェイ変電所改修計画</p> <p>(3) (無償) タンザニア：ダルエスサラーム送配電網強化計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者／プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量（M/M）は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※衛星データの活用を想定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（企画競争説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00172 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-3 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月2日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) インドネシア：バンドン工科大学整備事業(Ⅲ)</p> <p>(2) (技協) インドネシア：業績評価に基づく予算編成能力向上支援プロジェクトフェーズ2</p> <p>(3) (無償) エチオピア：南部諸民族州リフトバレー地域給水計画</p> <p>(4) (無償) エチオピア：アムハラ州中学校建設計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価3</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|---|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00247 | 調達件名 | Bangladesh 国 人 材 育 成 奨 学 計 画 準 備 調 査 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月19日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月14日 ~ 2021年6月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、Bangladesh での継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p>【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画 (評価対象)</p> <p>(2) 留学計画 (評価対象)</p> <p>【想定業務量】3~4人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|--------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00236 | 調達件名 | スリランカ国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月19日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月4日 ~ 2021年6月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、スリランカでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p>【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画(評価対象)</p> <p>(2) 留学計画(評価対象)</p> <p>【想定業務量】3~4人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|---------------------------|------|-----------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00215 | 調達件名 | ウガンダ国送電系統保護能力向上プロジェクト | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月26日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月16日 ~ 2023年11月15日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 ウガンダ国では、送配電システムにおいて、保護協調不良あるいは保全不良等を原因とした事故が発生多発している。その結果、ウガンダ国では広域の停電が頻発し、電力供給の安定性が課題となっている。 本事業では、ウガンダ国における近年の送配電事故の原因分析を行うとともに、有効な事故対策を提案・実施する。また、ウガンダ送電公社(以下「UETCL」という)が自ら送配電事故の原因分析・対策を実施するための、機材導入及び技術指導を行い、もってウガンダ国における系統安定の向上を図る。</p> <p>【活動内容】 1. 直近の送配電事故のデータを調査し、ウガンダ国全体での送配電事故における原因分析を行う。 2. 送配電事故の主要な原因に対する有効な対策を提案し、パイロットサイトを対象に必要な機材を導入する。 3. 送配電事故の分析と対策を行う管理体制をUETCLにおいて構築するための、技術指導を行う。 4. 送配電事故の分析と対策を行う管理体制を、全国に展開するための将来計画を策定する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1. 業務主任者/系統運用(評価対象) 2. 系統故障解析 3. 保護リレー(整定、品質管理)(評価対象(対象国経験・語学評価無し)) 4. 系統データ整備/安定度解析 5. 事業改善指導/人材育成(評価対象)</p> <p>【人月合計】約34MM(現地25MM、国内9MM) 【その他】 1. 2020年6月30日頃にRD署名予定。 2. 本事業は、二段階方式にて実施する。二段階方式とは、暫定的なPDMのもと案件を開始したうえで、実際の活動を行いながら、開始一年以内に詳細計画策定を行う方式である。 3. 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、遠隔での人材育成研修を検討する。VRやARなど、DX推進に向けた技術指導教材の作成についても、積極的に検討する。 4. 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、今年度は現地渡航が制限される可能性がある。そのため、ウガンダ国現地の人材の活用も検討する。 5. 本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00159 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-4 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) 東ティモール：ブルト灌漑施設改修計画</p> <p>(2) (無償) モルドバ：バイオマス燃料有効活用計画</p> <p>(3) (円借款) モルドバ：医療サービス改善事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00158 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：海外投融資(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年12月25日 ~ 2022年1月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件 【海外投融資】ベトナム：コーヒーバリューチェーン強化事業(事業型CF) 【海外投融資】カンボジア：救急救命医療整備事業(PF)</p> <p>担当分野 (1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価2 ※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|---------------------------|------|-------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00160 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージIV-3 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款)ペルー：カハマルカ上下水道整備事業</p> <p>(2) (無償)パラグアイ：コロネル・オビエド市給水システム改善計画</p> <p>(3) (円借款)インド：タミルナドゥ州都市インフラ整備事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|---------------------------|------|-------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00161 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージIV-2 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) フィリピン：イフガオ州小水力発電計画</p> <p>(2) (無償) フィリピン：広域防災システム整備計画</p> <p>(3) (技協) フィリピン：包括的PPP能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00162 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-1 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) モロッコ：下水道整備事業(Ⅱ)</p> <p>(2) (円借款) モロッコ：都市環境整備事業</p> <p>(3) (円借款) インド：アムリトサル下水道整備事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月24日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------|------|-------------------------------|--|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00119 | 調達件名 | バングラデシュ国地方防災計画策定・実施能力強化プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 調整中 | 担当部課 | 地球環境部防災グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 調整中 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 地域毎の災害リスクを効果的に削減していくため、防災局の調整のもと地方レベルでの各防災関係機関の計画的かつ効果的な防災事業の実施を促進する支援を行う。</p> <p>【目的】 バングラデシュにおける防災関連機関職員の能力向上及び地方防災計画策定・展開・実施に向けての体制構築を行うことにより、事前防災の概念の浸透及び事前防災投資の促進を図る。</p> <p>【活動内容】 地方防災計画策定・展開・実施体制構築支援</p> <p>【活動予定地域】 ダッカ市、クリGRAM県、コックスバザール県、シュナムガンジ県</p> <p>【対象予定災害種】 洪水、高潮、サイクロン等</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 (1) 業務主任者/防災計画(評価対象) (2) 地形・災害リスク評価(評価対象) (3) 地方防災ガバナンス (4) 防災研修プログラム (5) 地方防災計画/防災投資 (6) 洪水情報・対策 (7) 沿岸域災害情報・対策 (8) 防災事業実施監理</p> <p>【人月合計】80MM</p> <p>【その他留意事項】 ・RDは未署名</p> <p><有償以外></p> | |